

科 目 名

人間と教育Ⅱ

Human and Education Ⅱ

1年 後期 2単位 選択

八 田 豊

概 要

近年の複雑化・多様化する時代にあっては、児童生徒一人一人が個性や創造性を発揮しながら生きていくための資質や能力の育成が不可欠となった。そのためには、これまでの知識・技能重視の考え方を改め、自ら学ぶ意欲、思考力、判断力、表現力などを育成する学力観に立って指導する必要がある。

本講座では、教員として優れた人材を確保して学校教育水準の維持向上を図るため、いま求められている学力観、学習指導の在り方、さらには教育制度や法規に触れながら、教育の根底にある考え方を分かりやすく説明する。そのことで、教育の重要性を認識し、積極的に教職を志すようになることを願っている。また、教職以外の分野で活動することになっても、将来の仕事や生活に生かしていくことを期待したい。

授業の目標

- ・学校教育に関する法令をもとに、現代に至る教育制度の歩みをたどるとともに、事例研究を取り入れ、その実際の・具体的な対応策を考えることで実践的な教育観・指導力を身につける。
- ・各国の教育制度を学ぶことで、わが国の教育をグローバルな視点から考える姿勢を身に付ける。

授業計画

- 1 イントロ（日本の教育の基本概念と教育目的の変遷）
- 2 教育課程 1（教育課程の概念と国の基準：教育基本法、学校教育法、学校教育施行規則、地方教育行政の組織及び運営に関する法律）
- 3 教育課程 2（学習指導要領が定める教育課程編成の基本的な考え方、編成の実際）
- 4 学習指導（学習指導の定義、ルソーにみる学習指導の原理、学習指導の方法と形態、学習指導の今日的課題）
- 5 生徒指導（生徒指導の定義と原理、指導上の留意事項、事例研究 1）
- 6 キャリア教育（キャリア教育の基本概念、基本方向、条件整備）
- 7 道徳教育（いじめと教育相談：心を育てる生徒指導の在り方、事例研究 2）
- 8 教育の経営（学校経営・学級経営：地域に信頼される学校経営）
- 9 教育評価（評価の意義、評価方法、評価における課題、事例研究）
- 10 教育制度 1（戦後の教育の歩みと教育基本法の改正）
- 11 教育制度 2（教育公務員特例法からみる教員の資質能力向上、教員養成と免許制度）
- 12 人権教育（同和対策審議会答申～人権教育・啓発に関する基本計画）
- 13 各国の教育制度史（英国、フランス、ドイツ）
- 14 教育観日米中比較
- 15 まとめ（定期考査）

授業方法

- ・適宜、資料を配付して歴史的背景と現代的意義を考察し、実際の事例をもとに「考える授業」を展開する。基本は説明による講義となるが、必要に応じて討議する授業を創っていく。
- ・授業の後半（15分程度）に、人（教員）としての生き方についての事例紹介を適宜行う。

評価方法

出席状況（授業中のミニレポートで出席確認）
授業中の態度
定期考査

教 材

特に指定しない（必要に応じて参考書を紹介）

そ の 他